

研究・調査報告書

| | |
|---|----------------|
| 報告書番号 | 担当 |
| 3 4 2 | 滋賀医科大学福祉保健医学講座 |
| 題名（原題／訳） | |
| <p>Tobacco and alcohol consumption, sedentary lifestyle and overweightness in France: A multilevel analysis of individual and area-level determinants フランスにおける喫煙、アルコール消費、低身体活動、肥満：個人および地域における決定要因の多面的分析</p> | |
| 執筆者 | |
| Basil Chaix, Pierre Chauvin | |
| 掲載誌（番号又は発行年月日） | |
| European Journal of Epidemiology 2003;18:531-538. | |
| キーワード | |
| 健康行動、多面的分析、社会経済因子 | |
| 要 旨 | |
| <p>地域における国内総生産（GDP）で表わされる消費水準がどの程度、喫煙・飲酒、低身体活動、肥満等の危険因子となっているかを検討した。電話によるインタビュー調査で、16-75歳の12,948人が対象となった。中等度の喫煙には、多くの交絡因子を調整するとGDPは関連しなかったが、依存性の喫煙者には関連があった。また、中等度の飲酒にはGDPは関連しなかったが、アルコール依存症にはGDPは関連していた。アルコール依存症とGDPとの関連における性差は、高GDPになると小さくなった。一方、肥満は男性ブルーカラーにおいて、GDPと関連していた。以上の研究結果から、個人、および地域における健康に関連した行動様式は、社会経済要因に影響を受けているといえる。</p> | |